

就業支援実践研修のご案内

日程 平成30年12月7日(金)
午前10時00分～午後16時50分

受講料 無料

会場 (会場名) UDX カンファレンス
(住所) 東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX南ウイング6階
(最寄り駅) 秋葉原駅 徒歩2～4分

定員 精神障害コース 45名
発達障害コース 55名
高次脳機能障害コース 30名

地域障害者職業センターでは、労働、福祉、医療・保健、教育等の分野で障害のある人たちの就業支援を担当している方（2年以上の実務経験をお持ちの方）を対象とし、障害別（精神障害、発達障害、高次脳機能障害）の就業支援に関する実践力を修得していただくための「就業支援実践研修」を全国12エリアで行っています。

※この研修は「就労支援関係研修修了加算」の対象ではありません。

ねらい・対象者

日々就業支援に携わっておられる中で、例えば下記のようにお困りの方は是非受講を検討ください！！

グループ討議等で様々な地域や機関の方々との交流し、連携を深めたり支援のヒントを得ることができます。

精神障害者への支援について

精神科クリニックで就労支援を行っているが、短期間で離職してしまうケースが多い。
離職を防ぐための、利用者のストレス対処状況の把握や、対処方法を検討したい。

発達障害者への支援について

就労移行支援事業所に勤務しているが、発達障害のある方が多く、コミュニケーションの課題等に対処するための、アセスメント方法が分からない。

高次脳機能障害者への支援について

リハビリテーション病院のソーシャルワーカーとして勤務しているものの、就労支援の経験が少なく、高次脳機能障害のアセスメント方法や支援の進め方を学びたい

※所属機関は上記以外の機関でもご参加頂けます。

カリキュラム

- 演習やグループ討議を主とした、就業支援の実践力向上を目指したカリキュラムで構成されています。
- コース別講座は、精神障害コース、発達障害コース、高次脳機能障害コースの3つから選択いただけます。
- 全体講座として「企業への実践的アプローチ」を設定し、各障害のコース別講座は、アセスメントの視点や支援ツールの活用を主とした研修内容になっています。

	科目名	実施内容	
全体講座	企業への実践的アプローチ	【講義・演習】10時00分～11時30分（90分） 企業の障害者雇用担当者による障害者雇用の取組、就業支援者に求めること等の講義及び企業の視点・ニーズを踏まえたアプローチ方法	
コース別講座	就業支援の実際～相談・アセスメント場面等における支援技法の活用～	コース別テーマ	
		精神障害コース	職場の疲労やストレスにどうアプローチをするか？～M-疲労ストレスアセスメントシートの活用～
発達障害コース		分かりにくい職業的課題を“見える化”する！～発達障害特性アセスメントシートの活用～	
		高次脳機能障害コース	就職・復職に向けた具体的なステップについて～ワークサンプル幕張版、メモリーノートの活用～
		【講義・演習】12時30分～14時30分（120分） 支援ツールの活用を含めたアセスメント方法をベースに、雇用促進・職場適応に向けた支援方法を検討します。	
		【ケーススタディ】14時40分～16時50分（130分） 地域障害者職業センターの支援事例をもとにしたグループでの事例検討	

※お申し込み・お問い合わせ先については裏面をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせ先

■ 申込受付期間

平成30年10月1日（月）～10月26日（金）

※ホームページに掲載している受講申込書に必要な事項を記入し、法人・施設の長から[Eメール](#)でお申込みください。（個人でのお申込みは受付けておりません。）

■ お申込み・お問い合わせ先

東京障害者職業センター上野本所

担当：恒成、高椋、中島

電話：03-6673-3938

E-mail：tokyo-ctr2@jeed.or.jp

※他エリアの方も受講できますが、当エリア（茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・山梨・長野）の方が優先となります。

※定員を超える場合は、複数名の申込みをされた機関に対して人数の調整を行う場合があります。またやむを得ずお断りをする場合があります。あらかじめご了承ください。

※3コースとも申込先は上記となります。
受講申込書に申込コースを忘れずご記入ください。

※研修実施4週前に、受講決定通知を発送します。通知もしくは電話連絡がない場合は、東京障害者職業センター上野本所までお問い合わせください。

～お申込みの際のご注意～

平成30年度より、就業支援実践研修のお申込みは「Eメールによる受付」になります。

[申込方法]

1. 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構のWEBサイトから就業支援実践研修のページにアクセスし、関東・甲信越エリアの申込お問い合わせ先をクリックします。そして「就業支援実践研修受講申込書」をダウンロードしてください。

当エリア（茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・山梨・長野）の地域障害者職業センターのWEBサイトからもダウンロード可能です。

【地域障害者職業センター 一覧】

<http://www.jeed.or.jp/location/chiiki/index.html>

2. 就業支援実践研修受講申込書に必要な事項を入力し、最後にパスワードを設定して保存してください。
3. 保存した申込書のファイルをEメールに添付し、以下の順に送信してください。

①ファイルを添付したEメールを送信する。 tokyo-ctr2@jeed.or.jp

②ファイルに設定したパスワードを記したEメールを送信する。

※いずれも件名は「**就業支援実践研修申込**」（申込コース）**法人名としてください。**
例）「**就業支援実践研修申込**」（精神）独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

パスワードの設定方法は、ご利用されているExcelのバージョンごとに異なります。様々なサイトで紹介されておりますので、お調べください。